

『所沢市吾妻地区成人のつどい』が所沢市・所沢市教育委員会主催で平成24年1月9日（月・祝）に吾妻まちづくりセンターで開催されました。吾妻地区での成人対象者は388名、約60%が参加しました。



(写真のご提供：吾妻写真クラブ・会長 岡田 充さん)

式典は、出席者全員による国歌斉唱から始まり、市の学校教育部長の式辞、市議会議員の祝辞等が厳粛の内に進められました。中でも、『新成人代表のことば』では、昨年の東日本大震災に係る身近な“絆”のお話があり、これからの人生への意気込を希望につなぐ素晴らしい意思表示に、新成人になられた参加者及び参列者に涙と希望と夢を与えてくれました。会場からは、大きな拍手が沸き起こって、新成人のスタートを祝福しました。

松が丘地区からも男性8名、女性8名、合計16名の新成人が誕生しました。雲仙普賢岳の爆発があった年に生まれ、阪神淡路の大震災時に4歳を迎えた皆さんが、もう今年の新成人となりました。

これからは、社会人としての希望と夢を追いかけて羽ばたけ新成人の皆さん！ 今後とも、皆さんと一緒に活動できる機会を作ってまいりますので、是非とも若い皆さんの参加をお待ち致しております。本日は、本当におめでとうございます。

所沢松が丘自治会 会長 藤原 敏郎

(※ 吾妻写真クラブ：市内の29の写真クラブで最古の35年の伝統と歴史を持っております。毎年の成人式に公民館からの正式の依頼により、式典ほかの記録写真を撮影しております。)

コメント

4.その他：クリスマス・イブのカフェテラス松が丘

今年最後のカフェテラス松が丘を12月24日に開催しました。クリスマス・イブということで、フルーツ入りロールケーキを松が丘住民の方に作って頂き、とても美味しいと好評を頂きました。[ケーキが出来ます!]の事前宣伝の故か？カフェテラスが開催されて以来最高の人数、53名のお客様をお迎えできました。感謝、感激です。



自治会の方達のご協力もあり、ホールの中央には、クリスマスツリー、踊ったり歌ったりのサンタクロース・ドール等様々なオーナメントがずらりと勢揃い。黒板には、おしゃれな壁掛けや絵画を展示し、賑やかな中に華やかな集いとなりました。



二年目に入る来年は皆様のご意見を取り入れながら、色々な催しもしたいと考えております。松が丘にお住まいの皆様が気軽にかつ「来てよかった」と思えるようなカフェテラスを目指して努力してゆきたいとメンバー同願しています。多くの方々のアドバイス、ご要望をお待ちしております。ボランティアで参加してくださる方も大歓迎です。お時間ある時にはぜひご協力をお願いします。

パソコン相談コーナーにもお客様がお見えになり始めました。ちょっと困った時、全く分からない時、何でも相談OKです。ぜひご利用ください。そのおついでにカフェテラスにもお立ち寄り下されば幸いです。お待ちしております。

次回は1月28日13時30分からです。(毎月最終土曜日)

たすけ愛の会 望月

コメント

4.その他：クリーンパトロールで落ち葉の清掃

この時期、八国山緑地からの落葉が道路に堆積します。そのため、今日(12月24日)のクリーンパトロールでは道路の落葉を清掃することにしました。大量の落葉があるため、松が丘中央通に面している家の方にも清掃活動に参加していただくようチラシを配布しました。クリーンパトロールのメンバーと合わせて約25名で清掃活動をしました。

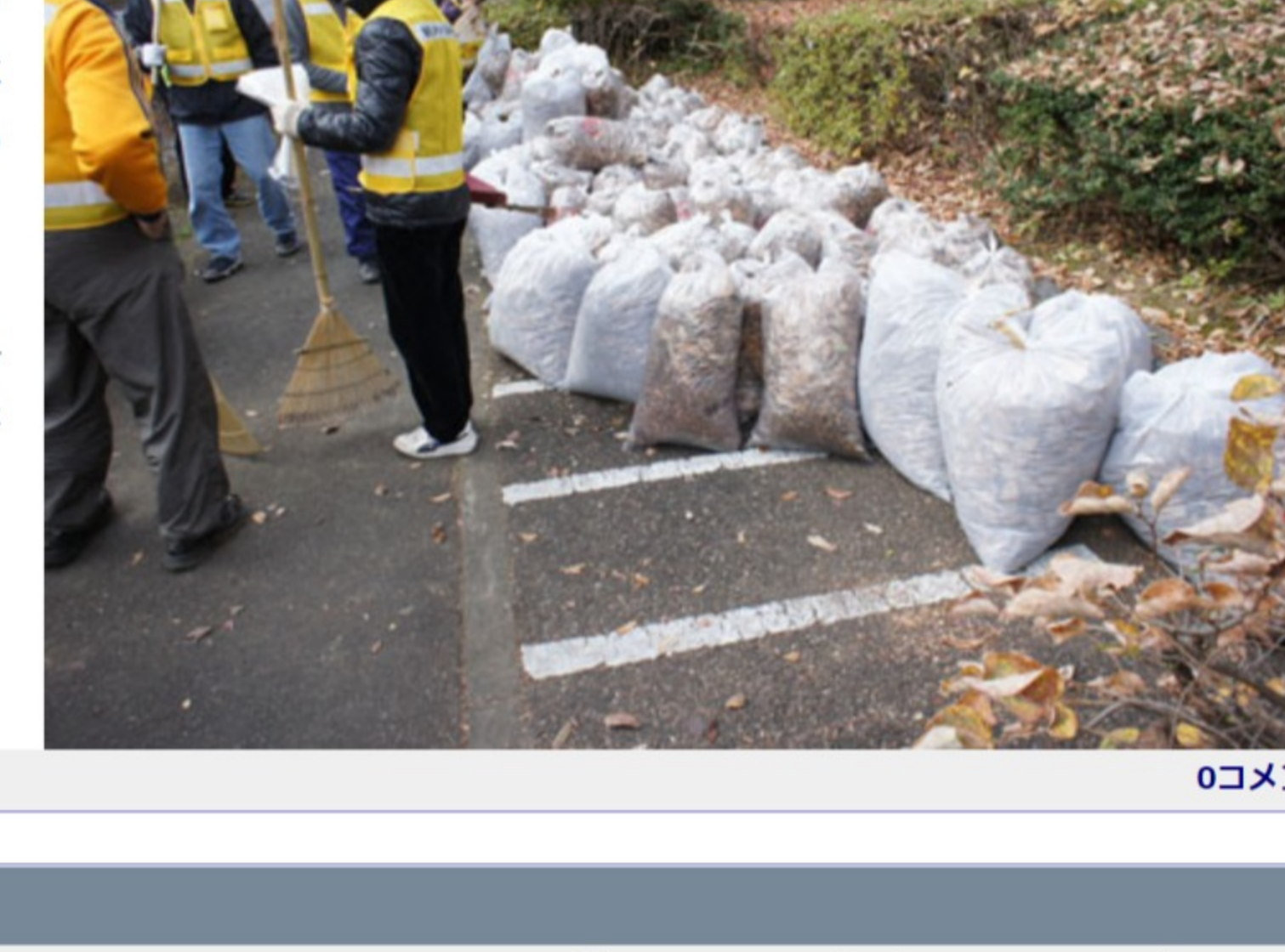


子供も参加

雪かき用のスコップが大活躍



いつもより、約2倍の2時間をかけて松が丘中央通の落葉を清掃しました。その結果は右の写真を示すようにゴミ袋が約150袋にもなりました(別の集積場にも保管)。なれない姿勢で腰が痛く、疲れましたが、街がたいへんきれいになりました。おかげ様で、良いお正月が迎えられそうです。



クリーンパトロール代表 品川 禪

コメント

4.その他：クリーンパトロールだより

11月30日(水)10:00-11:00、1班と2班の合同クリーンパトロールでは、今までの最大の17名(現在の会員数は23名)が参加しました。最初の頃に比べて、約2倍の参加人数でした。多くの人が参加しましたので、松が丘の中央通り以外にも、八国山緑地、バス通り、住宅街の道路を清掃しました。



清掃が終わってから、これまでの経過(18回の清掃活動で、延141人が参加)を振り返り、今後の進め方を議論しました。結論としては、下記のような内容になりました。

1. 清掃回数を月4回(今までは3回)とする。
 - ・第1水曜日：第1班(1丁目の会員)
 - ・第2水曜日：自由参加
 - ・第3水曜日：第2班(2丁目の会員)
 - ・月末の土曜日：全員



2. 12月24日(土)10:00-11:00は、落葉の清掃を中心に行なう。そのため、落葉の溜まる場所の住民参加もお願いするチラシを配布する。

クリーンパトロールでは、参加する人を求めています。都合のよい時だけの参加も大歓迎です。

ゴミのない、松が丘の美しい街並みを維持する活動の仲間になりませんか。

クリーンパトロール代表 品川 禪

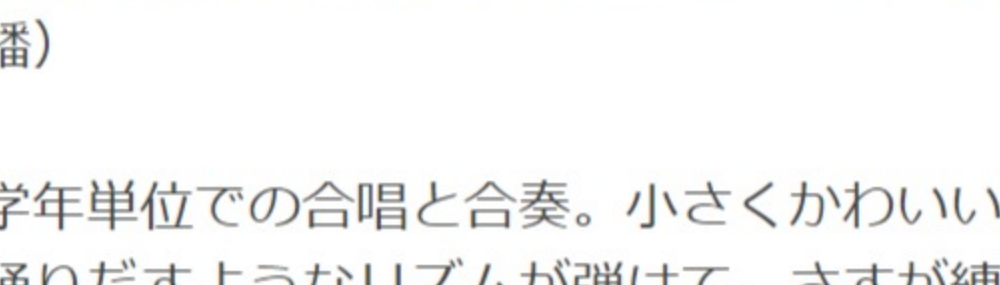
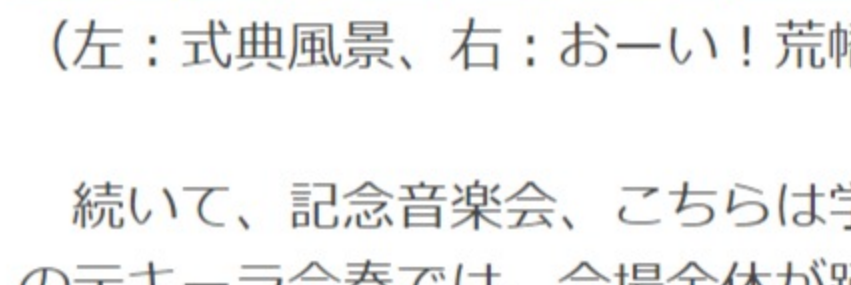
コメント

4.その他：『所沢市立荒幡小学校 開校30周年記念式典』が開催されました。

昨日までの雨が嘘のように晴れ上がった。ここ、荒幡富士の丘陵、11月12日(土)誕生されたばかりの藤本新市長と教育委員会 教育長、歴代の校長先生及びPTA・地域代表の皆さん等のご来賓。そして、橋本校長先生初め先生方・PTAの皆さんと、全校生徒462人が勢揃いしての記念式典は、緊張の中で執り行われました。

中でも、スローガンである『絆』を児童生徒代表の心のごもった言葉で、話されたのは荒幡小学校の素朴さが、そのまま表現されて、出席者の皆さんからは、高い評価となりました。

続いて『おーい!荒幡』では、子供たちの素直さと元気が伝わり、子供達に触れられての嬉しい一時でした。

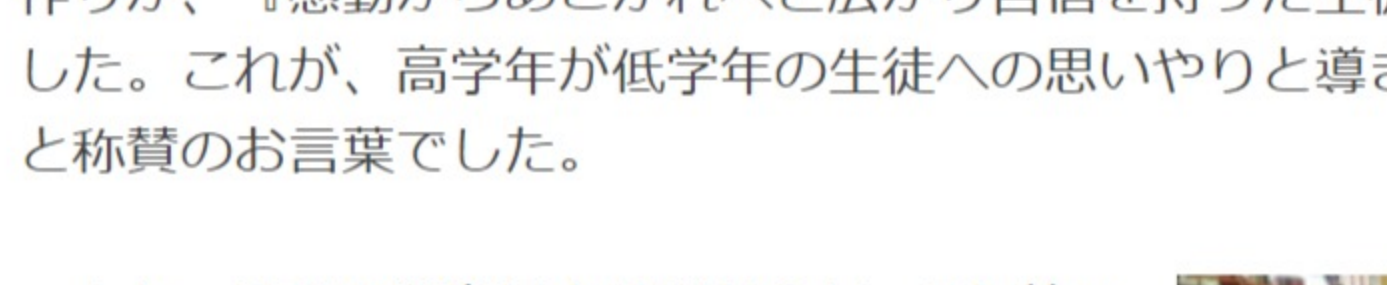


(左：式典風景、右：おーい!荒幡)

続いて、記念音楽会、こちらは学年単位での合唱と合奏。小さくかわいい1年生の合唱や4年生のテキヤ合奏では、会場全体が踊りだすようなリズムが弾けて、さすが練習の賜物!ご立派でした。

どの学年も練習の成果が出来具合は、ばっちり!素晴らしい!

(※写真はクリックすると拡大します。)



午後からは、記念祝賀会 歴代の校長先生によるスピーチでは、荒幡地域の皆さんによる学校作りが、『感動からあこがれへと広がり自信を持った生徒・児童が誕生している』と回顧されました。これが、高学年が低学年の生徒への思いやりと導きとなり、荒幡の優しい心を育てて来たと称賛のお言葉でした。

また、PTAや学童見守り隊からは、7年前の**広島県や栃木県での少女誘拐事件**から、子供たちを守るための「学童見守り隊」の結成から、通学途中のバツやコウロギの追いかけ、じゃんけんやハイタッチによる触れ合いで、『地域の皆さんや父母の皆さんと知り合いになり、地域の連携が生まれたことは、見守りパトロールが子供たちだけのものだけでなく、地域の親睦や健康づくりに大変貢献している』とお話があり、これからも、より多くの地域の皆さんに働き掛けて、見守り隊の充実を図りたい旨のお話がありました。



学校が設立される以前のお話をして下さった、学校用地の提供者は、『学校が出来たら、荒幡の子供は全員この学校に通うこと』が唯一の土地提供の条件であり、これを守ってくれた『地域の人たちが学校を今日までに育てた』と地域の皆さんによる郷土愛がこうした協力となったと感謝の言葉が紹介された。

こうして地域で育てる心が子供たちへと伝わり、素晴らしい30周年の記念事業となりました。準備して頂いた先生方、PTAはじめ関係者の皆さんも今日の盛り上げりに満足し、疲れも吹っ飛ば嬉しい一日でした。皆さん本当にありがとうございました。

所沢松が丘自治会 会長 藤原敏郎

コメント